NOVAC

Record to Digital セットアップガイド

製品型番：NV-RP002U

ご使用になる前に

ご使用になる前に、本紙をよくお読みの上、正しくお使いください。

1. セットアップガイドの注意事項

本セットアップガイドでの注意事項

1. 本紙の内容につきましては予告なしに変更する場合があります。
2. 本紙の内容につきましては万全を期して作成いたしますが、万一誤りまたはお気づきの点がございましたら、弊社宛ご連絡くださいますようお願いいたします。
3. ソフトウェアおよび本紙を運用した結果については、上記にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

※ Windows は米国 Microsoft 社の商標または登録商標です。
※ その他、本紙に記載されている会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。
※ 本紙は「著作権法」によって、著作権等の権利が保護されています。
※ 本紙の一部または全部について、株式会社ノバックから文書による許諾を得ずに無断で転載または複写（コピー）することは、著作権等の権利侵害となる場合がありますのでご注意ください。

2. 安全に正しくお使いになるために

本製品を安全に使っていただき、あなたや他の人々、あるいは財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項をお読みください。下記注意事項を本書に従って、正しく安全に使用してください。

------ 警告・注意 ------

けがの恐れがあります。

- 落下、不用意な接触などに十分注意してください。
- 足など体の部分の上に落下させ、あるいは不用意にぶつけるなどすると、けがの原因となります。不安定な場所には置かないでください。特に乳幼児・児童の近くでご使用になる場合は、厳密に管理してください。
- ケーブルの巻き付けなどにご注意ください。乳幼児・愛玩動物の首などにケーブル類が巻き付くと、死亡など重大事故の恐れがあります。厳密に管理してください。

火災の恐れがあります。

- 強磁界、強電界の場所で保管やご使用にならないでください。火災の恐れがあります。
- 本製品をパソコンに装着され通電された状態で長時間、本機から離れないでください。長時間離れる場合には処理を終了し、本製品の電源をお切りください。

感電・けがなどの恐れがあります。

- 落下などにより損傷した場合、また、移動などに際しケーブルの傷がついた場合などは、すみやかに使用を中止してください。また、破損部分や内部には手など触れないようにしてください。
- 分解しないでください。内部に不用意に触れると、けが、感電などの恐れがあります。
- 湿気やほこりの多い所水中などで使用しないでください。感電などの恐れがあります。

幼児が飲み込む恐れがあります。

- 添付部品などには、乳幼児の口に入る小さな部分があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。

免責事項について

※ 地震、雷、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
※ 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求について、当社は一切責任を負いません。
※ 本製品に付属のセットアップガイドの記載内容を守らないことにより生じた損害については、当社は一切責任を負いません。
※ ハードディスクに記録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。 大切なデータ等は、使用前、使用中は、必ずお客様の責任の下、バックアップされるようお願いいたします。

3. 製品の紹介

Record to Digital は本製品のレコードプレーヤーで再生した音楽をパソコンへ録音する機能を備えた製品です。
ドライバのインストールは プラグアンドプレイで OS 標準のドライバで自動認識し、インストールが簡単です。
また、パソコンのハードディスクに、MP3 / WMA / WAV 形式のいずれかで録音ができます。

4. 同梱物の確認

本製品には、以下のものが含まれています。
最初にパッケージの中にすべてのものが含まれているかどうかをご確認ください。

1. Record to Digital 本体 X 1
2. ソフトウェア CD-ROM X 1
3. USB ケーブル X 1
4. RCA オーディオケーブル X 1
5. ターンテーブルマット X 1
6. 交換用レコード針 X 1
7. 保証書
8. セットアップガイド（本紙）

万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
なお、箱や梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

5. システム動作環境について

5-1 パソコンの動作環境

対応 OS	Windows XP / Windows Vista / Windows7
CPU	Pentium Ⅲ 500MHz以上
メモリ	128MB 以上 （OS がスムーズに正常に動作する環境を推奨）
USB ポート	USB1.1 または USB2.0 (USB2.0 推奨)
CD/DVD-ROM ドライブ	アプリケーションのインストール時に必要

6. 製品の仕様

6-1 本体の仕様

電源	AC 100V 50 / 60Hz
消費電力	5W
チャンネル分離比	＞16dB
S/N 比	＞50dB
周波数特性	20-10KHz
ワウフラッター	＜0.3%
インタフェース	USB B コネクタ
定格出力	600mV 1KHz
駆動方式	ベルト駆動
本体サイズ (ケーブル類を除く)	330 X 280 X 110 mm
本体重量	約 2Kg

※ レコード針、ターンテーブル駆動ベルトは消耗品扱となります。
保証対象期間内であっても、保証対象となりませんのでご了承ください。

7. Record to Digital 本体の各部の名称

1. **73 45 33**： 再生するレコードにあわせて、回転数を決めます。
2. **AUTO STOP(※)**： **OFF**： 電源スイッチを ON にしたと同時に、ターンテーブルが回転します。
ON： アームをレコード盤の方へ移動すると、ターンテーブルが回転し、アームレストへ戻すとターンテーブルの回転が停止します。
※45 回転の 17cm サイズのレコード（EP 盤）を再生する場合は、"AUTO STOP" スイッチは、"OFF"で再生してください。
3. **リフター**： アームの上下を動作行います。
4. **USB コネクタ**： 付属の USB ケーブルを使用し、パソコンと接続します。
5. **AUX**： スレテオの RCA 音声入力や、アンプ内蔵スピーカーなどと接続します。
6. **電源ケーブル**： 家庭用コンセントへ接続します。

8. ご使用にあたっての注意事項

Record to Digital 本体を使用するにあたって、以下のことを必ずお守りください。

1. レコード針は絶対に手や指で、触らないでください。針の曲がりや、破損の原因となります。
レコード針に付着した塵やホコリなどを清掃する際は、市販のレコード針専用クリーナーを使用して清掃を行ってください。
2. レコードを再生中に、レコード盤に手を触れたり、手で逆転させたりなどの行為は絶対に行わないでください。 レコード針の破損や、本体の故障の原因となります。
3. 再生中や停止中を問わず、本体をゆすったり、衝撃を加えたりしないように、ご注意ください。
4. 歪みの大きいレコードや、激しい傷のあるレコードは再生しないようにしてください。音とびが発生したり、レコード針が極端に飛び、接地したときの衝撃により曲がったり、破損したりする恐れがあります。

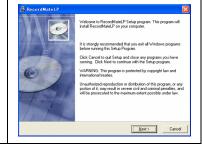
上記を守らず本体が破損した場合は、保証の対象となりませんので予めご了承ください。

9. インストールとパソコンとの接続

9-1 ソフトウェアのインストール

付属のソフトウェア CD-ROM をパソコンに挿入すると、インストール画面が表示されますので、画面の指示に従ってインストールしてください。

※ ソフトウェアのインストールは、「コンピュータの管理者権限」付きのユーザーで Windows にログインしインストールをオ行ってください。
※ Windows Vista、または Windows 7 環境でのインストールの際、「ユーザーアカウント制御」に関する警告が表示される場合は、必ず「許可(A)」(Windows7 は「はい(Y)」)をクリックしてください。

1. インストールの開始画面です。
"Next"ボタンをクリックしてください。

2. "Next"ボタンをクリックしてください。
※"Brows"ボタンで、インストール先を変更することもできます。

3. "Next"ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。
"Next"ボタンをクリックしてください

4. インストール実行されます。

5. インストールの完了画面です。
"Finish"ボタンをクリックして、画面を閉じます。
これでソフトウェアのインストールは終了です。

9-2 パソコンと接続する。

1. Record to Digital 本体の電源ケーブルをコンセントへ接続します。
2. パソコンを起動し、下記図の様に付属の USB ケーブルを使用し、Record to Digital 本体をパソコン本体の USB ポートへ接続します。

※注) バスパワータイプの USB HUB や、Card Bus タイプの USB2.0 インタフェースカードに接続した場合、動作しないことがありますので、必ずパソコン本体の USB ポートへ接続してください。

3. パソコンに接続すると、OS 標準のドライバでデバイスマネージャ上の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目内に、以下の様な名称で自動的に認識されます。

■Windows Vista/ Windows 7 の場合
「USB PnP Audio Device」 と認識されます。

■Windows XP の場合
「USB オーディオデバイス」 と認識されます。

※注) 他の USB ヘッドホン、USB オーディオ機器等と併用した場合、正しく動作しない場合があります。

10. ソフトウェアの使い方

10-1 ソフトウェア(Record Mate LP)の起動

デスクトップ上に作成された、「Record Mate LP」のアイコン、または「プログラムメニュー」より、「Record Mate LP」をクリックして、ソフトウェア起動してください。

10-2 Record Mate LP の操作パネルについて

1. 波形モニター; 入力している音声の波形をリアルタイムに表示します。
2. 一時停止ボタン; 録音を一時停止します。
3. トラック分割ボタン; 録音中のデータをこのボタンをクリックしたタイミングで分割します
(いったん現在のトラックを終了させ、新たなトラックを作成し録音を続けます)
※分割方法が"手動で分割"の場合のみに機能します。
4. 停止ボタン; 録音を停止します。
5. 録音; 録音を開始します。
6. 録音 No.; 録音作業に対する録音 No.を設定します。
(一回の録音を停止するごとに自動的にカウントアップ"＋1"します。)
7. トラック No.; 録音作業に対するトラック No を設定します。
(トラックが分割されるごと自動的にカウントアップ"＋1"します。)
8. 最小化ボタン; Record Mate LP を最小化し、タスクトレイに常駐させます。
9. 終了ボタン; Record Mate LP を終了します。
10. 音量モニター; 取り込もうとしている音声データの音量を表示します。
11. オプション設定; オプション設定画面を開きます。
12. 録音再生; 録音再生画面を開きます。
13. 分割方法; 録音の際の分割方法を指定します。
14. ID3 タグ(※); 録音の際に生成される音声ファイルに設定する ID3 タグ情報の入力を行います。
ID タグの入力は、録音中に入力することができ、停止ボタンで停止したり、手動 / 指定した時間 / 無音区間で分割などトラック分けごとに確定され、ファイルに登録されます。

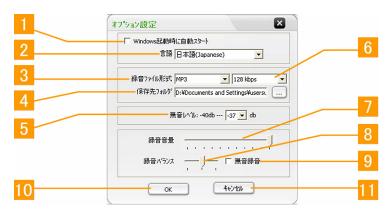
※ ID3タグとは、音声ファイルの中に記録する「タイトル名、アーティスト名、、アルバム名、作成年、」などの情報です。録音し作成されるファイルの"ファイル名"ではありません。

10-3 「分割方法」について

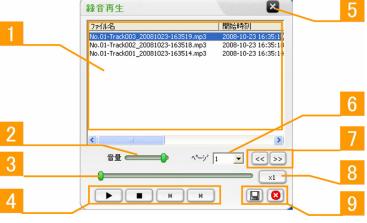
操作パネル上の(12)の▼ボタンをクリックすることで、音声を録音する際の分割方法を指定できます。
分割することによって、自動的にトラック No.が カウントアップ "+1" されていきます。

1. 手動で分割; 自動で分割することは行わず、ユーザー自身がトラック分割ボタン(3)を操作し、任意のタイミングでトラックを分割します。
2. 指定した時間で分割; 一定の時間毎に自動的にトラック分割し、保存していきます。分割時間の指定は、右上図①の箇所で、1 秒単位で指定できます。

3. 無音区間で分割; 音声の内容を認識して音声が一定時間無音になった箇所で自動的にトラックを分割します。
無音時間の指定は下記図②の箇所で、1 秒単位で行います。 ただし、入力される音声はアナログ音声のため、ノイズが混入することがあり、ノイズを音声として捉えてしまいますので、ノイズレベルを確認し、「オプション設定」(以下 **9-4 オプション設定の項参照**) 画面にて、「無音レベル」の調整値を設定してください。

10-4 「オプション設定」画面について

1. Windows 起動時に自動スタート; チェックを入れると、Windows を起動した際に、自動的に Record Mate LP が起動します。
2. 言語; 表示を「日本語」または「英語」など他の言語に切り替えます。
3. 録音ファイル形式; 録音する際のファイル形式を選択します。
4. 保存先フォルダ; 録音するファイルの保存先を指定します。
5. 無音レベル; 分割方法にて「無音区間で分割」を指定した場合の、"無音"と判定するための音量レベルを設定します。
設定範囲は、-39db～-30db の範囲で指定できます。
6. ビットレート; MP3 または WMA 形式で録音する際の、ビットレートを選択します。(初期値 128Kbps)
ビットレートは、32kbps~320kbps の範囲で選択します。
7. 録音音量; 録音する際の音量レベルの調整を行います。
※注意;音量を大きくしますと、無音区間で混入するノイズのレベルも大きくなり、無音レベルの指定範囲を超える場合があります。
8. 録音バランス; 録音時の左右の音量のバランス調整を行います。
9. 無音録音; 録音音声をミュートにし、スピーカーから音声を出力しないようにします。
10. OK; 設定した内容を保存します。
11. キャンセル; 編集内容をキャンセルします。

10-5 「録音再生」画面について

操作パネル上の「録音再生」ボタン(13)をクリックすると、以下の画面が表示され、録音したファイルを再生することができます。

1. 録音リスト; 録音されたファイルを表示します。
2. 音量; 再生中の音量を調整します。
3. スライダーバー; 再生中のファイルの位置を移動します。
4. 再生/停止/スキップボタン; ファイルの再生や停止、次のファイルへの移動等を行います。
5. 閉じる; 「録音再生」画面を閉じます。
6. ページ; 「録音リスト」のページを選択します。
7. ページ Up/Down; 「録音リスト」のページを移動します。
8. 再生速度; 再生速度を変更できます。
(X0.5, X0.8, X1, X1.2, x1.5 から選択できます。)
9. 保存 / 削除; 録音したファイルを別の保存先へ「名付けて保存」したり、「削除」します。

11. 困ったときの FAQ

1. Record Mate LP を起動しても、音声が聴けません。	**Ans1.** タスクトレイのアイコンに"X"マークが付いている( )場合は、Record Mate LP 本体が、正しく接続されている事を確認してください。また、いったん Record Mate LP を終了し、本体を接続し直して、もう一度 Record Mate LP を起動してみてください。
2. 録音したファイルにノイズの混入や、録音中にエラーが発生する。	**Ans3.** 録音中に他のアプリケーションを操作や、バックグラウンドでアプリケーションが動作した場合、負荷の影響でノイズの混入やエラーの原因となります。録音中は他の作業を行わないようにしてください。

12. 製品の保証とアフターサービス

異常や不具合が起きたら

- 万が一異常や不具合が起きた場合は、お買い上げ店または弊社サポート窓口にご相談ください。

■ 製品保証

- この製品には保証書が添付されています。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。お買い上げ店とご購入日の記入がない場合は、お買い上げ票(レシート)を必ず一緒に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。
- レコード針、ターンテーブル駆動ベルトは消耗品扱いとなり、製品保証の対象外となりますので、保証対象期間内であっても保証対象となりません。

■ アフターサービス

- **調子が悪いときはまずチェックを**

調子が悪いときはまずこの説明書をもう一度ご覧になってください。
それでも具合の悪い場合は、ノバックサポートセンターまでお問い合わせください。

- **修理をお申込の場合は**

製品一式のお買い上げ販売店へお持込ください。

また、弊社へ直接送付いただく場合、発送時の費用は初期不良(購入後 1 ヶ月以内)の場合は "着払い"にて お送りください。
それ以外の場合は、送付いただく際の発送時の費用は、お客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきますので ご了承ください。

※送付の際は、紛失を避けるため、宅配便か、書留郵便小包でお送りください。

■ 製品に関するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

住所 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1
本郷イシワタビル 5F
株式会社ノバック サポートセンター
サポート専用電話 : (03)3817-0938
受付時間 : 月曜～金曜(祝祭日、および弊社休業日は除く)
AM10:00～PM12:00 PM1:00～PM5:00
サポート URL; http://www.novac.co.jp/support/index.html

「Record to Digital」セットアップガイド
発行日: 第 2 版 2010 年 1 月
発行元: 株式会社ノバック
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1
本郷イシワタビル
RP002U100130JO